

表 「中日(大連)地方都市発展協力モデル区」において推進中のプロジェクト

	項目	概要
1	日本会館を設立	会館内のホテル、商業・娯楽施設、クリニックに使用する日本産の建材、機械、設備、消耗品、消費財を免税扱いとする。
2	日中コンテンツ文化会館の設立	約1万平米の出展会場を確保し、日中の著名な漫画制作企業15～20社による巡回展を開催する。
3	日本の工業製品の常設展示館を設立	国際製造設備展示センターの建設を推進し、日本の工業製品、ハイテク製品を扱う中小企業の出展を募集する。
4	新エネルギー車産業基地の構築	新エネルギー車の完成車メーカーの外資出資比率の制限緩和を活用し、パナソニックのバッテリー工場に依拠しながら、新エネルギー車、自動車部品、環境対応関連の日本企業の誘致を強化する。
5	大窑湾保税港区内にコールドチェーン物流センターを設立	—
6	中日北東アジア芸術品取引センターの大連自由貿易区内への設置に向けた計画策定	3～4万平米の北東アジア芸術品取引センターを建設し、日本の古董品や絵画を展示・販売する。
7	ヘルスケア産業の連携エリアを創設	日本の著名な医療機関との提携により、医療機器の産業クラスターの形成に取り組む。
8	金石灘国家観光・リゾート区内に京都風情街を建設	敷地面積約7000平米、投資総額60億人民元のプロジェクト。観光、文化、レジャー、飲食、ショッピング、住まいを一体化させた中国唯一の京都風情の文化観光地を建設する。

(出所) 各種報道等を基にジェトロ大連事務所作成